

室保存用

88-4
9

年少労働者福祉資料

昭和35年度 第1・4半期

年少労働者福祉員活動状況

労働省婦人少年局

年少労働者福祉員活動の概況

年少労働者福祉員の設置数は、35年所ノ・々半期末において3,244名にのぼり、前ノ・々半期のみにおける設置数は、前期の設置数4,322名に比べ、294名と飛躍的な伸長率を示めている。

また今期に新に設置された福祉増進連絡協議会の数は10で累計設置数は53となり、もたれた協議数は41である。前期の協議会設置数が皆無であるのに比較して、その活動が注目される。

その他、室が主催、参加して行なつた福祉員懇談会、打合せ、福祉員を中心とした働く年少者の集い等も著しく活発で、年と共に福祉員の関心が深まってきたことがうかがわれる。

前ノ・々半期における福祉員の活動実績として注目されるのは、后員学級、教養講座等の多数の開設で、年少労働者についての余暇善用の方向が、教養訓練活動に指向されていることが首肯できる。

一面、レクリエーション、慰安旅行、スポーツ等の余暇利用活動も盛んに行なわれているが、年少労働者グループの結成、グループ活動促進の援助活動が目立ち、自主的に結ばれた小集団の中に、健全なレクリエーションや娯楽を通じて、年少者の人間形成を図らうとする機運が醸成されつつある。

この他、新しく職場に就職した若者の激励会、休日、労働時間、賃金等の労働条件の改善、主婦の会の結成等を通じての福祉活動が比較的活発である。そしてこれらの活動は打合せの開催等による、地域福祉員の協力活動によつて多大な成果を収めたものが多い。

年少労働者福祉実打合会等の状況
(男 / 女 年 別)

都道府県	年少労働者福祉実打合会					福祉施設等	
	設置数	累計数	打合せ	懇談会	利用の率	設置数	入会数
計	574	3,244	77	75	164	53	41
北海道	20	28				1	7
青森県	99	103	5	9	12	1	
岩手県	5	19	20	2	4	2	2
宮城県	5	5		1			
山形県		43				3	2
福島県	18	26			1	1	1
茨城県	16	30				1	1
栃木県	11	33				1	
群馬県	27	122				2	
埼玉県	130	268	3	1	12	2	1
千葉県	25	25	3	2	4	1	3
東京都	9	19					
神奈川県	7	1268	10	11	23		
新潟県		83	6		1		
富山県	103	186				1	
石川県		2				1	
福井県	4	61		4	3		
山梨県		8		1		1	
長野県	5	5					
岐阜県	16	63		1	12	7	
静岡県	26	31			2		
愛知県		15		4	8	6	4
三重県	56	75	3	1	3		
滋賀県	10	67	5			2	2
京都府	56	60		7	14		
大阪府	21	50	1		2	1	
兵庫県	48	95	2	3	6	1	3
奈良県	23	62	1	1	1	1	
和歌山県	9	11			32		
徳島県	38	40				2	1
香川県		12				1	
愛媛県		26		2			
高知県		30					
福岡県	10	31			1	2	
佐賀県	56	56				5	8
大分県							
熊本県	2	10				1	
鹿児島県		34				1	
沖縄県	9	36	1			1	
	6	22				1	
	12	38	9	2	4		
北海道		8	2	15	2	4	2
青森県		19		1	1	1	
岩手県		13	1				
宮城県		22			1	1	
福島県		5	1		1	1	2
山形県	19	54	1	7	14	2	2

(年少労働者種別負活動内容)

1. 店員種別、育休等級、店員等級等	21
2. 教養種別、教養活動	10
3. レクリエーション、ハイキング、サイクリング	23
4. スポーツ	14
5. 観光旅行	7
6. 年少労働者グループの結成、グループ活動の促進	15
7. 新規就業者の奨励会	9
8. 主婦の会を通じての種別活動	7
9. 労働条件の改善（休日、労働時間、賃金）	7
10. 退職金等の保障	3
11. 身分証明書	2
12. 映画割引	7
13. 生活相談等	3
14. その他（通学、会館等の種別計画、共同炊事） （健康診断実施、事業主の懇談啓発等）	

宮 森 (五所河原市) —— クリーニング組合

1. 店員講座の実施
2. 県商賈会の実施

(北上市) —— クリーニング組合

1. 野球チームを作り年少者を指導

(青森市) —— 商工会議所

1. 店員学級の開設

(八戸市) —— 商店街連盟

1. 通称制実施に協力
2. 店員野球大会の実施
3. 教養講座の開設

(弘前市) —— 商工会議所

1. レクリエーションの指導

岩 手 (北上市) —— 東北屋ヤ欠商業協同組合

1. 店員の慰安旅行実施

(一関市) —— 商工会議所

1. 店員の慰安旅行実施

(久慈市) —— 商工会

1. 店員のレクリエーション実施

宮 城 (栗山沼市)

1. 一軒家の利用方法
について事業主との協
賛会を組織

{ 南栗山沼商店会
泉町ノ丁商會
仲山会
新町共済会
三日町大通会

山 形 (山形市) ——— 商工会議所

1. 学生就職者と主婦の懇談会開催

(山形市) ——— 山形新聞販売店主会

1. 新聞配達少年を激励し優良少年を表彰

(新庄市) ——— 商工会議所

1. 働く青少年就業奨励大会開催

(酒田市) ——— 商工会議所

1. 酒田市中央商業学校開設に協力

茨 城 (水戸市) ——— 南町二丁目商店会

1. 初級店員講座開設

2. 中小企業退職金制度の設置奨励

群 馬 (高崎市)

1. 商店学級
を開設

大通り商店街 (協)
八間道路商店街 (協)
中央銀座商店街 (協)
中町名店街 (協)
元蔵町視察会
本町通り 共栄会
商工会議所

(太田市) ——— 商工会議所

1. コーラス練習指導

2. 先進商業地視察旅行実施

3. 販売研究会開催

4. レコードコンサート開催

(伊勢崎市) —— 商工会議所

1. マイナークラブ会員証作成
2. モーニングリーグ(朝野球)
3. 研修旅行
4. 機関誌発行
5. サイクリング実施
6. クラブ活動援助

埼玉県 (草加市) —— 福祉増進連絡協議会

1. フォークダンス講習会開催
2. 羊戯、生花等教養講座開設

(大宮市) —— 商工会議所

1. 野球大会実施
2. 映画割引の実施
3. 后夏ハイキング大会実施
4. 働く青少年友の会結成に協力

東京都 (江川市) —— 前所街連合会

1. 新入店員入店式_会開催し、記念品を配布して激励した。

(墨谷区) —— 道玄坂商店街協同組合

1. 新入店員歓迎会開催
2. 店員学校開設

(豊谷区)

1. 新店員激励会開催

(中央区) 日本法令様式販売組合

1. 文具業界新入店員研究会

(大田区) —— 大島居商店会

1. 店員レクリエーションの実施

(目黒区) —— 商店街連合会

1. 新入店員教育講座の開催

2. 都内繁華街見物

3. 健康診断実施

4. 主婦連との座談会開催

(大田区) —— 蒲田・エンサービス協同組合

1. 店員宿舎の建設計画具体案決定

(目黒区) —— 目黒区商店街連合会

1. 退職金制度を設ける。

(中央区) —— 東京文具組合

1. 店員のレクリエーション旅行実施

(中央区) —— 東京碑保組合

1. 日本橋東区碑保会館完成

(千代田区、中央区) —— 麹町商店連合会

1. 年少労働者福祉員研修会

(江東区) —— 豊戸天神通り会

1. 青少年店員のレクリエーション実施

(練馬区) —— 商店街連合会

1. 店員講座の開催

(目黒区) —— 自由ヶ丘商業連合会

1. 秋葉鑑賞会開催

(目黒区) —— 商店街連合会

1. 商店員店員学級の開設

2. 新規就職年少者激励大会開催

(目黒区) —— 都立平野商店街商業協同組合

1. 従業員と家族の慰安会を兼ねバス旅行を行った。

(品川区) —— 武蔵小山商店街協同組合

1. 一斉休日実施に伴い店員の情操教育を行った。

(町田市) —— 商店街連合会

1. 青少年店員レクリエーション実施

(台東区) —— 浅草商店街連合会

1. 従業員野球大会を実施

(青梅市) —— 商店街連合会

1. 商店教習開催商店主の啓蒙に努めた。

(世田谷区) —— 商店街連合会

1. 商店従業員野球大会を実施した。

(世田谷区) ——

1. 商店振興奨励大会を実施

(中央区) ——— 東区紙文房具組合

1. 国立中央青年の家 視察

2. 商店主婦の労務研修会を行つた。

(新田市) ——— 商店街連合会

1. 店員青年学級開設

神奈川 (横浜市) 田野商店会

1. グループ活動の普及に努力した。

(横浜市) ——— 西区商店街

1. 店員慰安旅行の実施

(横浜市) 妙蓮寺商店街

1. 商店振興奨励隊チームの編成

(横浜市) 神奈川県パン協同組合

1. 新規就職者の激励会開催

富山 (富山市) { 商工会連所
1. 商店振興奨励
組合養成生育成 { 商店街連盟
新潟市商店連盟

石川 (金沢市) ——— 金沢商店街連盟

1. 定休日に運動会開催

(金沢市) ——— 石川県クリーニング環境衛生同
業組合

1. 労働相談を受けて指導した。

(加賀市) —— 大聖寺商工会

1. バスハイキング実施
2. 秋田割引実施促進懇談会開催

福井 (敦賀市) —— 商工会議所

1. サイクリング実施
2. 店員野球大会開催
3. 講義会とレコードコンサートの実開催
4. フォークダンスとうたごえの夕べを行った。

(越前市) —— 越前専門店会

1. 生産研究会を毎月3回実施

(小浜市) —— 商工会議所

1. ロマンスカーによる郷土旅行実施
2. 店員の自動車免許を得るための費用商店主負担申合せ。

山梨 (甲府市) —— 商工会議所

1. ハイキング実施
2. 商工振興員ソフトホール大会実施

長野 (太田市) —— 商工会議所

1. 初く青少年の集い開催

(上田市) —— 上田市商工会

1. 商店従業員視察グループ結成に努力

(下諏訪町) —— 商工会議所

1. 軍少年グループ活動に協力

2. 商業講座開催

(松本市) —— 商工会議所

1. 働く青少年の集い開催 (3回)

(飯山市) —— 商工会

1. ハイキング、サイフリングの実施

(磯谷市) —— 商工会議所

1. 商店主婦を中心とした商業経営研究会開催

岐阜 (関市) —— 商工会議所

1. 商業講習会実施

(岐阜市) —— 岐阜県商工庁連盟

1. 青年学級開催

2. 映画誘引実施

静岡 (吉原市) —— 商工会議所

1. 球壇教室の開催

2. 小企業に就事する年少労働者の健康診断実施

愛知 (中区) —— 名古屋繊維物協同組合

1. 従業員教育懇談会開催

2. 演芸会開催

3. 優良店員の表彰

(中区) —— 名古屋木通り同業協同組合

1. 店員の感得と視察のために大運動会開催

(中 区) —— 名古屋市被服協同組合

1. 新入店員 700 名に対し被服診断実施
2. 店員セミナー開催

(南 区) 南都紡工会

1. 職場の一年生 献助会

三 里 (津 市) —— 年少労働者福祉委員会

1. 年少労働者手帳を作成して配布した。

(四日市市) —— 四日市理容師会

1. 従業員への慰安旅行実施
2. 従業員の対外大会開催
3. 従業員の技術研習会開催

(四日市市) —— 四日市紅十字会組合

1. 従業員診断の実施
2. 慰安旅行と発電所見学

滋 賀 (大津市) —— 石場商店街

1. 慰安旅行実施

(大津市) —— 大津商店街連盟

1. 店員グループ結成に努力

(大津市) —— 菱屋町商店街

1. 慰安旅行実施
2. 家族と青少年レクリエーション実施

(高島郡) —— 荻原玉榮会

1. 絹物講習会実施

(彦根市) —— 一番町商店街

1. 梨肉競板大会開催

(長浜市) —— 西町町連盟

1. レクリエーション(バス旅行)実施

2. 函長講習会

3. サイタリング実施

4. 野球大会開催

(長浜市) —— 長浜専門后会

1. 店員ノ日講座実施

京 都 (京都市) —— 西陣区少 労働者福祉奨励会

1. 新規就職者親迎激励大会開催

2. 赤坂吾用アンケートを年少者からとった。

3. 赤坂講習会開催

4. お化粧の仕方講習会

5. 年少 労働者福祉奨励会後援会設立に協力

大 阪 (大阪市) —— 船場町現生同窓連盟

1. 音楽と趣味の結びいの会 (2回)

(大阪市) —— 三津莫商后会

1. 慰安旅行の実施

(大阪市) —— 大阪ハガネ商組合

1. 店員の沙千特実施

(大阪市) —— 松和会

1. 店員の親睦会とレクリエーション実施

(大阪市) —— 井地町百貨店協同組合

1. 商店従業員野遊大会実施
2. 青少年学級の開催

(大阪市) —— 大阪繊維製造業共同販売組合

1. 店員サイクリングの実施
2. 店員野遊大会の実施

(大阪市) —— 天満橋振興会

1. 新入社員の共同入社式

(大阪市) —— 大阪靴卸商店協同組合

1. 店員レクリエーション旅行実施

(大阪市) ——

1. 新入店員歓迎 運動実施	{	阪神国中火商店会 大坂通商店会 阿部町中火商店会
-------------------	---	--------------------------------

(大阪市) —— 道頓堀商店街振興会

1. 健康診断の実施

(大阪市) —— 大阪購物館組合

1. レクリエーション旅行の実施

(大阪市) —— 平野本町商店街会

1. 店員野遊大会の実施

(大阪市) —— 東住吉区商店連盟

1. 店員レクリエーションの実施(2回)

(大阪市) —— 阿部野南中央商店会

1. 青少年の読書会実施

(大阪市) —— 上町機工会

1. 健康診断の実施

2. 野旅大会の開催

(大阪市) —— 日本橋世城商店街

1. 店員向人唱會或講座開設

2. 青少年向人唱會或講座開設

3. バレーボール空手ショー或少年を招待見物実施

大 塚 (神戸市) —— 商店連合会

1. 然景員野旅大会の実施

赤 良 (奈良市) —— 北ちいどの通り 商店会

1. 書籍を回覧し貸出している。

2. 苦情処理の場開設

3. 店員寒安旅行の実施

4. 青少年労働者名器作成

(奈良市) —— 商工会議所

1. 新規就職者店員学校開設

(堺市) —— 商工会

1. 商業青年学校開設

(櫻井市)

水竹協同組合

1. 町民就職者激励会を行つた。
2. 桜井技術研究会開催

和歌山

(和歌山市)

ふつくり丁商店会

1. 従業員懇談会開催

島 取

(島取市)

島取市連合 商店会

1. 市内 商店に於て 年少 者の 朝登 実施
2. 市立体育館の無料開放
3. 商店街市営のサイ フリングと軽スポーツ大会
開催
4. 年少労働者身分証明書の発行
5. ビンポン大会計画

島 根

(松江市)

京町商店街

1. 使用者との懇談会開催

(松江市)

1. 四商店会合
間の 使用者との
懇談会開催

天神町商店会
北寺町商店会
聚蓮り 商店会
中央通り 商店会

(松江市)

東本町商店会

1. 年少労働者グループ活動に協力

名 島

(三島市)

三菱貨物乗客安全協力会

1. 御く年少 者の 来い 開催 映画鑑賞

愛媛 (松山市) —— 大街道一丁目商店会

1. 店員の慰安旅行実施

(宇和島市) —— 商工会議所

1. 働く年少者を対象に映画割引実施

高知 (高知市) —— 商工会議所

1. 集団入居式挙行

2. 新入店員講習会実施

福岡 (福岡市) —— 西鉄商店街事業協同組合

1. 従業員ノ20名に対し、アンケートを実施

2. 映画割引の交渉

3. レクリエーションの実施

4. 店員のつどい開催

(飯塚市) —— 飯塚市商業団

1. 共同入居式挙行

2. 商店主婦の会、開催

(直方市) —— 商工会議所

1. 年少労働者救済及び実態把握のため調査実施

(岩松市) —— 明治町傾天街組合

1. 店員慰安旅行の実施

(八幡市) —— 豊崎地区

1. 年少労働者福祉員と店主との懇談開催

2. 商店主婦の懇談会開催

3. 年少労働者名簿の作成

4. 年少労働者大会開催

(八幡市) —— 荒生田地区

1. 余暇利用のための会場大沙 (慈光寺)

2. ソフトボール大会開催

3. 機関誌「青空」を発行

4. 年少労働者ふっとい開催

佐賀 (佐賀市) —— 商工会議所

1. 店員の慰安旅行実施

2. 店員野球大会の開催

3. 水泳競技大会の開催

(佐賀市) —— 戸上電機下請工業協同組合

1. 事業場児童施設

(武雄市) —— 武雄市商店街

1. 年少労働者の労働条件の調査

(伊万里市) —— 伊万里市商店街

1. 店員座談会と映画鑑賞会

(唐津市) —— 唐津市商店街

1. 週休制の完全実施と労働時間の厳守について
の懇談会開催

長崎 (長崎市) 長崎市商店街台会

1. 商店主婦の労働管理講習会開催

2. 働く年少者のレクリエーション実施

宮崎 (宮崎市) 自転車組合

1. 青少年対抗ソフトボール大会開催

鹿児島 (鹿児島市) —— 商店連合会

1. 年少労働者を中心とした店員講座の開設

2. 商店主婦の会の開催

(鹿児島市) —— 理容環境衛生同業組合

1. 定休日の余暇活用のための青少年教養講座の開設

(鹿児島市) —— 専門店会

1. 専門店会主婦の会結成労働管理について研究を行った。

(鹿児島市) —— 商工会議所

1. 働く年少労働者グループ結成に努力

(指宿市) —— 商工会

1. 年少労働者グループ活動の育成

(加治木町) —— 商工会

1. 年少労働者の身に相談所の設置

2. 雇用主と年少者との座談会を開催

3. 店員講座の開設

(串木野市) —— 商工会

1. 商業青年学級の開設

活 動 事 例

○店員学級、青少年講座の開講

事例(1) 店員学級の開設

地区	青森県青森市	実施団体	商工会議所
----	--------	------	-------

青森市、商店会、専門店会6名の福祉員の協力活動が、商工会議所、公民館を動かし6月より店員学級を開設した。

現在50名の予定人員を超過し、180名の商店年少者が受講している。

開講日 毎週 火・水曜日

経 費 1人月50円(専業主負担)

市公民館2万円補助

場 所 市公民館

事例(2) 商業学級の開設

地区	山形県酒田市	実施団体	商工会議所
----	--------	------	-------

市内の商業に従事する年少労働者の余暇善用のために、N福祉員が実質的な教養講座を計画、各商店街、専業主を啓蒙する等、たいまなひの力が実を結び酒田市中心商業学級が発足した。

受講時間 毎週1回 午後7時～9時

修了日数 108日 284時間(修了証交付)

教習科目 珠算、販売技術、商品店内装飾、商業演習、商業要領

費用 受講生、テキスト代及び教材費の1部実費負担（月
約100円程度）

事例(3) 高校通信教育部に集団入学

地区	福島県若松市	実施団体	会津若松市商店連合会
----	--------	------	------------

若松市商店連合会福祉員3名は、年少労働者の余暇指導に力を入れ、向学心に燃える商店年少者に通信教育が最も実状に適した余暇利用方法があると考え、役員会に提議、その賛同を得て、会津高校通信教育部主幹と具体的な打合せを行なうと共に、各福祉員が担当地域の店主、店員に対し積極的な啓蒙活動を行なった結果、40余名の年少労働者が県立会津高校通信教育部に集団入学することになった。

事例(4) 店員学級の開設

地区	群馬県高崎市	実施団体	高崎市大通商店街なか
----	--------	------	------------

高崎市内6商店街の福祉員が打合せて、店員学級の開設を企画、各々所属団体の事業主に働きかけた結果、商工会議所の協力もあって、6商店街が共同して年少店員の余暇利用のために、店員学級を開設する運びとなった。そして学級運営については福祉員が交替で当たっている。

事例(5) 商業青年学級の開講

地 区	奈良県桜井市	実施団体	桜井市商工会
-----	--------	------	--------

商工会M編社員が市内商店員のために青年学級の開設を提唱して、市教委、市議会、学校長、文化団体、学識経験者等に活発な働きかけを行ない、その協力を得て6月より開講をみるに至った。

学級運営には、M編社員が中心となって当っているが、商工会自体の雇用主への強力な働きかけもあつて年少従業員の受講に種々便宜が計られている。

○特色

実務と実技に重点が置かれているが、一般教養、レクリエーションなども盛り、固苦しい講習とならぬよう配慮がなされている。

実務関係では接客エチケット、包装技術、印刷技術、珠算、商業文の書き方、簡易簿記、広告、宣伝ポスター、官伝用語、家庭電気器具の知識と簡易修理法等。

一般教養としては生花、料理の講習や、防衛、経済、金融など各分野にわたつた問題点を時事問題的にとりあげ、講話と話し合いでほぐしてゆく教習手法がとられている。

その他、客すじの調査、商品管理、先進商店街の視察等のほか、

時節に合ったレクリエーションの計画が豊富に盛り込まれている。

開講日 毎週月曜日 夜間3時間

費用 市社会教育課負担

事例(6) 勤労青少年講座の開催

地区	鹿児島県鹿児島市	実施団体	鹿児島市商店連合会
----	----------	------	-----------

店員を中心として、連合会店員が店員学級開設について、店員アンケート調査を行った結果、150名の希望者があったので、その具体策について7回以上も打合せを行ない、市教育委員会の援助によって市内又他区に店員学級の開設をみた。

○教養・趣味に関する催し。

事例(1) 講演会とレコードコンサート

地区	福井県敦賀市	実施団体	敦賀商工会議所
----	--------	------	---------

敦賀商工会議所店員の企画で、福井新聞敦賀支局長を講師に迎えて、年少労働者のために安保問題を始め、国内問題、国際情勢を平易に解説。講演終了後レコードコンサートを行なった。

事例(2) 商店従業員に公民館を開放

地区	滋賀県長浜市	実施団体	長浜商店街連盟・公民館
----	--------	------	-------------

商店従業員に毎月の休日を有効に過ごせるため、福祉員が市公民館と数回にわたる折衝の結果、商店街のーせい休店日には公民館を商店従業員に開放して、備付図書の自由閲覧、レコード鑑賞等に利用させることになった。

事例(3) 珠算教室の開設

地区	静岡県吉原市	実施団体	吉原商工会議所
----	--------	------	---------

吉原商工会議所福祉員の発議で、地区年少労働者の余暇利用計画にもとづく、珠算教室を開設、毎月中ノ日旺日及びスノ日の商店街の休日を利用し、午前夕時へノ2時を開設、好評を得ている。

事例(4) 図書の貸出

地区	奈良県奈良市	実施団体	もちいどの通り商友会
----	--------	------	------------

Y福祉員の発案により、商友会厚生部負担で教養図書を購入、年少者により多く読まれるため、図書箱を集合所に備え付けるほか、貸出回覧を行っている。

事例(1) 働く青少年映画の集い

地区	山形県	実施団体	山形県 市教委、福祉員 映画芸術者
----	-----	------	----------------------

山形県下4市では国、県、市費によつて、働く青少年に対し7月～10月までの間、10本以上の優良映画を無料で観賞させることになつたが、上映映画の選定、広報、観賞、目的達成のための事業計画等に当る、運営委員会の委員に、4市の福祉員が選任されている。

特に山形市商店連合会Y福祉員は、この企画の提案開催準備に積極的な活動を行い、中小企業主に対する主旨の徹底にも力をつくした。

開催地 県下 4市

開催期間 7月～10月

開催日 日曜、祭日を利用、午前8時～11時

事例(6) お茶、お花の講習会

地区	京都府京都市	実施団体	西陣織物工業組合、 西陣着尺織物組合
----	--------	------	-----------------------

西陣織業に働く青少年を対象として西陣福祉員協議会が余暇利用についてのアンケートをとつたところ、女子従業員のお茶、お花を習いたい声が圧倒的に多かつたので、福祉員が必要は道具をそろへ西陣地区内の寺跡を借り受け、毎週2回終業後講習を行つてゐる。

男子の場合は珠算の希望者が多く女子の場合と同様毎週2回、着尺会館で珠算の講習を受講している。

○生活相談所の開設

事例(1) 苦情処理の場の新設

地区	奈良県奈良市	実施団体	もちいどの通り商友会
----	--------	------	------------

4月中旬より毎週月曜日、「もちいどの通り商友会」集会所において、福祉員が相談所を開設。

現在までの(6月末日)処理件数 3件

内容 友人との問題 2件

図書貸出について 1件

事例(2) 福祉員の相談活動

地区	石川県	実施団体	石川県クリーニング 環境衛生同業組合
----	-----	------	-----------------------

(1) 某クリーニング店主より「1度に店員5人の退職中出がわつて困っている」と相談を受けた。

福祉員がその5人の店員といろいろ話し合ったところ“店の収入の割に給料が低い”ことが原因であつた。

福祉員は責任を持って「賃金のベースアップ」「夏季賞与の配分」に、店員と話し合いすることを約束し、5人の店員も

店の収入を一層あげるよう働くことを誓った。

その後許める者がなく全員真面目に働いている。

- (2) 「1人だけ使用している店員が怠け勝ちを困っている」との相談があり、店員に事情を聞いてみると、採用の際、「真面目に働いたならば、3年経つと養子縁組をしてくれる」約束であつたのに、その時期になつても履行の様子がなく、仕事に精を出すことができないとのことであつた。福祉員は再出発する覚悟で働くよう激励を与え、その状況によつて店主と話し合い、善処することを確認した結果、その後、人が変わったように働いている。

事例(3) 身上相談所の設置

地区	鹿児島県加治木町	実施団体	加治木町商工会
----	----------	------	---------

〇福祉員ほか数名の福祉員が中心となり、商工会内に年少労働者の身上相談所を開設して、年少者の苦情、心配事、将来の問題等についてよく相談相手となっている。

○年少労働者の集い、グループ活動の促進

事例(1) グループ活動の促進

地区	群馬県伊勢崎市	実施団体	年少労働者福祉員会
----	---------	------	-----------

伊勢崎地区の年少労働者の有志を結成しているマイナークラブを健全育成するため、グループ活動に深い理解を有するA福祉員を中心として、同地区全福祉員が交代で直接助言指導を行なっている。

活動内容

1. 会員証の作成
2. モーニングリーグ(朝野球)
3. 研修旅行(先進商業地視察)
4. 機関誌「マイナーコース」の発行
5. 陸上競技、卓球、バレー、書道、珠算、音楽、コーラス等のクラブ活動
6. サイクリング

予算面は商工会議所(N福祉員)より協力を得ている。

事例(2) グループ活動の育成

地区	神奈川県横浜市	実施団体	佃野商店会
----	---------	------	-------

佃野商店会 年少労働者グループ「若草会」の活動を助長するため、5福祉員が積極的に指導助言者となり、毎月1回例会を開催している。会員の趣味教養をたかめるため教養活動に重点を置いている。最近では機関誌の発行や、いこいの家、チリ地震災害寄付等を自発的に行った。

グループ活動の運営に要する費用は商店会が全額補助している。

事例(3) 働く青少年の集い

地区	長野県松本市	実施団体	松本商工会議所 松本市商店街連盟
----	--------	------	---------------------

昨年「働く年少者の保護運動」期間中に、福祉員の助力で、松本市商店街連盟年少労働者の「働く青少年のつどい」が充足りた。以来、毎月1回づつ左記の内容の「集い」を開催している。

映画、鑑賞、歌唱指導、ハイキング、スポーツ、懇談

事例(4) 年少従業員の懇談会

地区	和歌山県和歌山市	実施団体	ばらくり丁商店会
----	----------	------	----------

Y福祉員の企画で、ばらくり丁商店街に働く年少労働者の懇談会を開催、年少者の意見や苦情、希望などを聴くとともに年少労働者相互の懇親と慰安を図った。両方、毎月定例に会合が続けられ、年少者の心に明るい灯をともしている。

事例(5) 年少労働者大会

地区	福岡県八幡市	実施団体	黒崎地区商店街
----	--------	------	---------

黒崎地区商店街福祉員全員が協力して地区年少労働者の大会を主催、余暇利用についての希望、意見等を年少者より聴く。最初に各福祉員の自己紹介、活動内容等について説明を行い、

懇談会に移ったが、主なる意見や提案事項ではスポーツやキャンプ等のレクリエーション、お茶、お花の講習会の実施、開店、閉店時間の統一等があげられ、この結果、商店街単位にグループを作り、希望にそつた行事を行うことになり、開店、閉店時間の統一についても各福祉員が協力してその実現に当ることになった。

事例(6) 働く年少者のグループ結成

地所	鹿児島県鹿屋市	実施団体	看板工業組合、パン菓子工業組合、家具建具組合
----	---------	------	------------------------

鹿屋市内全福祉員の一致した努力で、働く年少者のグループ「鹿屋マイナークラブ」の誕生をみたが、さらに福祉員の活動で、このマイナークラブを精神的、経済的に援助し、健全な育成を図るため、事業主、関係機関団体有志を含めたマイナークラブ後援会が発足した。

○労働条件の改善

事例(1) 週休制の実施

地区	青森県八戸市	実施団体	八戸市商店街連盟
----	--------	------	----------

従来月2回の休日制がとられていたが、M福祉員ほか2名の福祉員が中心になって、相協力して週休制の実施について商店主を説得した結果、商店街全事業所の週休制の実現を見た。最初は売り上げが減るなど反対の戸もあつたが、いまでは勤労意欲、能率向上等の好結果を招いている。

事例(2) 定休制と閉店時間の統一

地区	東京都世田谷区	実施団体	野沢銀座商友会
----	---------	------	---------

月1回の定休を2回の定休制にして、町ぐるみの一せい休業を実施するとともに、閉店時間の統一に踏切った。これは会長である福祉員の努力が実つたものである。

事例(3) 初任給の引き上げ

地区	滋賀県長浜市	実施団体	長浜絹織物工業協同組合 長浜縮緬工業協同組合
----	--------	------	---------------------------

両組合の福祉員が協力して、それぞれの組合に中年15才の初任給を引上げることを申し、役員会の手承もあつて、両組合事業主全員が月給165円の初任給を220円に引上げることを認めた。

事例(4) 商店連合会規約に重点事業項目として店

員の労働条件の確立を規定

地区	福島県会津若松市	実施団体	若松市商店街連合会
----	----------	------	-----------

連合会選任の福祉員 3名及び地域商店会選任の福祉員 9名が協力して活動した結果、連合会の総会において、

1. 最低賃金に関する事項
2. 週休制に関する事項
3. 営業時間の統一に関する事項
4. 店員、年少従業員への福利厚生に関する事項
5. 失業保険事務組合の業務

の5項目を新に同会の重点事業として決定、規約の追加規定が行われた。

この規約変更を契機として、年少店員の保護福祉事業が一段と活発化することになり、福祉員の活動が順調に軌道に乗ることになった。

事例(5) 中小企業退職金制度の設置奨励

地区	茨城県水戸市	実施団体	水戸市各商店会
----	--------	------	---------

水戸市内中小企業従業員を対象とした退職金制度を商工会議所が中心となつて行うので、市内商店会の各福祉員はその趣旨の徹底、設置奨励に努力している。

新制(6) 店員退職金制度の研究

地区	東京都北区	実施団体	北区商店連合会
----	-------	------	---------

商店連合会の会長である丁福社員が店員雇入れの最も重要な条件の一つとして、退職金制度の設定を加盟商店街に呼びかけ、これに応じて滝野川、東十條両商店街ではそれぞれ役員会を開き、退職金制度の具体的な研究を行った。

○商店主婦の講習会、主婦の会の結成

事例(1) 学卒就業者と主婦の懇談会

地 区	山形県山形市	実施団体	山形市商工会議所
-----	--------	------	----------

Y福祉員がJ名の女性、福祉員は中小企業の主婦会の結成に盡かし、新しく職場に就いた年少者を激励するため、「学卒就業者と主婦の懇談会」を開催した。

事例(2) 商店主婦の研修会

地 区	東京都	実施団体	東京紙文具同業組合
-----	-----	------	-----------

紙文具組合商店主婦の会がO福祉員の努力でもたれた。

「店員と店員とのつながり」「住と店員向題」「店員の福祉について」について、懇談が交わされ、他の職种と共に福祉員が留言者となって出席した。

事例(3) 商店主婦の会による従業員親善グループの結成

地 区	長野県上田市	実施団体	上田市商店主婦の会
-----	--------	------	-----------

上田市海野町商工会 M. 福祉員(y)の指導で同会商店主婦の会が結成された。

この主婦の会は月野及び隣接各町の商店年少労働者の会取書用に心を砕き、商店従業員の親善グループを発足させた。

現在、主婦の会及びM福社員の協力で、親善グループの活動が健全に促進され、定例的にレコードコンサート、ハイキング、読書会、スポーツ等の会合がもたれている。

事例(タ)商店主婦の労務管理講習会

地 区	長崎県長崎市	実施団体	長崎市商店連合会
-----	--------	------	----------

長崎市商店連合会加盟商店の、主婦の労務管理講習会が福社員の企画により実施された。講師に県中小企業指導センター所長、婦人少年室長を招き、出席者達は商店主婦の勉強の必要性を痛感して、今後講習会を持ちたい意見が多く、また商店主婦の会の組織化についても多くの意見が交されその方向に進みつつある。

事例(ト)専内店会主婦の会結成

地 区	鹿児島県鹿児島市	実施団体	鹿児島専内店会
-----	----------	------	---------

S福社員の企画により主婦の会を結成。主として年少労働者の労務管理、福祉についての研究、対策と目的としている。

○身分証明書の発行、映画割引の実施

事例(1) 身分証明書の発行

地 区	鳥取県鳥取市	実施団体	鳥取市商工会
-----	--------	------	--------

市立体育館が年少労働者の余暇利用のため無料開放される運びとなつたため、年少労働者の身分証明書も商工会で発行することになつたが、体育館の利用のみではなく、映画割引にも使用できるよう商工会が市興行会に働きかけている。

事例(2) 年少労働者手帳の作成

地 区	三重県津市	実施団体	津地区年少労働者福祉会
-----	-------	------	-------------

津地区の福祉員で結成されている津地区年少労働者福祉会が、商工会議所の援助で、身分証明書を兼ねた年少労働者手帳を作成。

手帳のねらいは、津地区年少労働者の福祉厚生をはかるもので、さし当って津市内映画館にこの手帳で割引入場できるが、将来、理、美容、商品の買入れにも便宜を得られるよう福祉員が折衝中である。

事例(3) 映画割引の交渉

地 区	福岡県福岡市	実施団体	西鉄商店街事業協同組合
-----	--------	------	-------------

年少従業員ノ2の名に対し休日利用についてアンケートを実施したところ、映画観覧を好み、その割引を希望する者が多いことがわかった。

そこで映画観覧サークルである「映友会」に、福祉員が希望者をとりまとめ、一斉加入の手続きをとり、会員証により、割引で映画をみれることになった。

事例(4) 映画割引の実施

地 区	愛媛県宇和島市	実施団体	宇和島商工会議所
-----	---------	------	----------

宇和島市内の商店に働く年少者全部を対象として映画の割引を実施する。

方法 宇和島労働基準監督署の証明によつて商工会議所が割引の映画割引券を発行

割引券を発行する映画は優良映画とのみを対象としている。

宇和島市市区年少労働者福祉員打合せを開催以後、次第に福祉員の協力体制が形勢となり、その一端が映画割引の実施となったものであるが、近く理容、美容の割引や、右員のレクリエーションのために“海の家”の設立が市区商店会の経費で準備される機運に至っている。

事例(5) 映画割引制度の普及利用

地 区	愛 知 県	実施団体	各種社員所属の団体
-----	-------	------	-----------

県内各種社員がその所属する団体、商工会議所及び地域の映画館等に、年少労働者の映画割引制度の実施、普及について活発な活動を行っているので、県内ノ内に次第に利用年少者数が増加しつつある。

事例(6) 映画友の会の発足

地 区	埼玉県大宮市	実施団体	大宮商工会議所
-----	--------	------	---------

大宮商工会議所所属社員は地区年少従業員についてアンケートを実施した結果、映画割引を希望するものが多いことがわかり、これらの年少者で「映画友の会」を組織させ、市内映画館全館と交渉し、学割並の映画割引の特典をもたらした。

○新規採用者の接遇会

事例(1) 東北方面から集団入職した新店員の入店式

地 区	東京都渋谷区	実施団体	渋谷区道玄坂商店街
-----	--------	------	-----------

東北方面から集団入職した新店員 20名の歓迎を兼ねた入店式を挙行。

商店街理事長である三福社員より激励の言葉があり、商店街の状況、福社員の任務、活動状況を紹介、

坂谷職業安定所長の祝辞

先輩店員の歓迎の言葉、体験談、入職者の答辞の後商店街役員と新入店員を囲んで昼食会を行った。

事例(2) 文具業界新入店員研究会

地 区	東京都	実施団体	東京紙文具同業組合
-----	-----	------	-----------

中等事業の新入店員の激励会を兼ねて業務研究会を開催。

新入男女店員と商店主婦が参加。

会長である福社員が企画したもので「接客法」「文具の取扱い」「新入店員の心算え」等についての業務講習があった後、主婦と新店員との懇話会が和やかに行われた。

事例(3) 木材協同組合の新規就職者激励会

地 区	奈良市 磯井市	実施団体	桜井木材協同組合
-----	---------	------	----------

下福社員の発案により組合が全額費用負担で新規就職者の激励会を開催し、事業主等の励まし言葉の後、映画観賞を行った。

事例(4) 集団入店式の開催

地 区	高知県高知市	実施団体	高知商工会議所
-----	--------	------	---------

高知市内各商店街に入店した年少労働者の集団入店式を福祉員の共同発表により商工会議所が主催。来賓の激励の言葉の後、M福祉員が福祉員制度の説明を行い、各地区福祉員名盤及び福祉員業務を紹介したリーフレットを年少者に配布した。

事例(5) 共同入店式

地 区	福岡県飯塚市	実施団体	飯塚市商業団連合会
-----	--------	------	-----------

飯塚市内商店に本年入店した年少者 90名の共同入店式を商業団連合会が主催して行った。

内 容

労働基準監督署長、職業安定所長等の来賓出席

福祉員より福祉員制度についての紹介

働く先輩の話をし

記念品贈呈(万年筆、出納帳、紅白餅)

年少者の感想

事業主、福祉員を始め、労基署、安定所等関係機関にあたたかく接遇されていることを痛感し心強く感じた。

○その他

事例(1) 店員宿舍の建設具体案決定

地 区	東京都大田区	実施団体	蒲田センターバス 協同組合
-----	--------	------	---------------

N通社員が中心となつて商店員の受け入れ体制を研究した結果、

共同炊事場を含む鉄筋四階建の店員宿舍の建設案を具体的に決定した。

概 容

1. 建設の段取見込
2. 建設費の見込
3. 利用方法、室坪区分
4. 住宅金融公庫よりの借入の見込
5. 経費の負担方法
6. 建設場所

事例(2) いこいのセンターの新設

地 区	東京都京都市	実施団体	西陣着物園芸各組合
-----	--------	------	-----------

西陣地区の通社員が中心となつて西陣労基広域連本部委員会
の協力の下に、年少従業員"いこいのセンター"の設立を推進、
その設置場所を検討していたが機業地から程近いところに好適
な地がみつき、組合役員会が正式決定に踏み切つた。

計画内容

建設用地 2000 余平方メートル

(44)

埋蔵 鉄筋スラブ建、ノ植 宿泊室(約20人収容) 室内遊戯室

食堂、図書室、浴場

2階 会議室、各種サークル会場

工費 用地買収、内部設備費を含めて 4000万円

事例(3) 健康診断の実施

地区	大阪府大阪市	実施団体	通帳通商店街振興会
----	--------	------	-----------

店員の健康状態が把握されないまま放置されているので福祉員が根回し、商店街の全店員について無料検診を実施した。

事例(4) 使用者との懇談会

地区	富山県松江市	実施団体	商店商店会
----	--------	------	-------

Y福祉員が司会して商店会事業主と、年少労働者の福祉問題について懇談会を開催した。特に住込年少者の余暇についての対策が中心となり、よい友人関係と与えることが大事であることが要請された。その方法として、自主的なグループの、結成の機運をつくってやり、健全なグループ活動を行なわせることが最良の方法であることを決議した。

事例(5) 週休制の完全実施と労働時間についての懇談会

地 区	佐賀県唐津市	実施団体	唐津市商店街
-----	--------	------	--------

唐津市福祉員を囲んで、商工会議所で商店街店主の懇談会が行われた。

福祉員が、年少労働者の福祉の問題はまず休日の週休制、労働時間を厳守することから始まることを提唱した結果、その早急実施を申し合わせた。

事例(6) 就業規則の作成

地 区	東京都文京区	実施団体	文京区商店街連合会
-----	--------	------	-----------

店員の採用条件、労働条件、福利厚生などの改善を目的として就業規則を作成、商店街の各店主はこの就業規則を採用、規則を最低基準として待遇改善に努めることになった。

(会長 福祉員)

事例(7) 年少労働者福祉員協議会の後援会設立

地 区	京都府京都市	実施団体	西陣年少労働者福祉員協議会
-----	--------	------	---------------

西陣地区絨物工業組合、着尺織物工業組合、ほか、八組合の福祉員10人からなる、年少労働者福祉員協議会が発足して協力して活動を行っているが、その福祉活動がより効果的に、強

かに推進されるために、新に同協会の後援会が結成された。

篇社頭が計画をたて活動を実践する段階になると、いつも資金面で活動することが多いため主に資金面を負担して、側面的に活動を援助することが後援会設立の趣意である。篇社員 10 名の各組合への働きかけが実ったもの。

(付録)

個人的福祉活動の顕著な事例

(新刊)
阿摩利語彙編の體裁並新編の部

県名	所属団体名	氏 名	性別・年齢	団体における 役 職 名
長崎県	浜市商店連合会	佐々木 房男	男・57才	副 会 長

常々、働く年少者の保護と福祉の向上をひたすらに念願して、実践的な活動を続けていた。

1. 昭和34年12月私財で1,000万円の家屋を買取り、改修して市内年少労働者のために、休養、散策、娯楽の場所として提供。

同会館は建坪230平方メートルで、洋室、和室とに分かれ、会議室、図書室、卓球室、休養室、娯楽室があり、テレビ、マシン等も備付けられている。

利用者は日に平均30名もあり、運営維持費も佐々木補社員が負担している。

2. 浜市商店街に働く、年少者のグループ、「浜園会」の結成（35年1月）に積極的に協力し、現在グループの主要相談相手として信頼を受けている。

3. 35年1月より、浜市商店街年少労働者を対象に、暇遇の夕や、職業講座を設け年少店員の慰安、職業訓練につくしている。

4. 所属する浜市商店街に限らず、前年、市内の恵まれぬ中小企業の年少者50名と、ロータリークラブの協力を得て、

観光地めぐりの 慰安旅行に招待、以後毎年恒例行事として
いる。

県名	所属団体名	氏 名	性別・年齢	団体における 役 職 名
京都府	西陣着尺織物 工業組合	永田 外次郎	男・58才	副理事長

昭和33年5月、年少労働者福祉員制度が実施されると、直
ちに関係団体等に呼びかけ、福祉増進連絡協議会を設置、協議
会を度々開催して制度の具体的な実施方法等について熱心な検
討を続けた。

34年に福祉員に推せんされて以来、西陣地区各組合の福祉員
を一本とした福祉員協議会を組織して、西陣地区織物事業に従
事する年少者のために、総合的な福祉活動を推進してきている。
その主なる活動内容は、

1. 西陣地区に休日の週休制を実施した。
2. 地区年少労働者の意識調査を行い、年少者の要望にこたえ
て

お茶、お花の講習会、料理講習会、珠算の講習会を継続的に
開催した。

3. 卓球台や、図書文庫を設置し、レクリエーション及び新規

就職者の激励大会と発表に開催するなど、常に福祉活動の推進役となっている。

4. 本年5月には福祉委員協議会の活動と一層充実したものにするため、協議会を側面的に援助する後援会の設立と提案して、地区事業主多数の賛同を得て、その実現をみている。

5. 現在最も大きな目標として、西陣に働く年少者の憩いの家である「福祉センター」の建設に努力しており、着々と実現の運びに至っている。

として絶えず年少労働者の福祉について報道機関等を通じて広報活動を行い地域社会の大きな協力と呼んでいる。

県名	所属団体名	氏名	性別・年令	団体における役職名
香川県	高松新工会議所	安田 健三	男・55才	副会頭

1. 地域商店街の年少労働者のために日夜個別に事業主を訪問して、休日、労働時間、余暇善用等について話し合い、新期の効果をあげている。

2. 自らが理事長としている専門店会の会館を、役員を説得して、広く商店年少労働者の余暇利用のために提供している。

3. 現在、住込店員のために共同宿舍の建設を企画、自己の教

地提供を条件として、業者を説得するあり、卒先して福祉活動に当たっている。

県名	所属団体名	氏 名	性別・年齢	団体における役 職 名
鹿児島県	鹿児島商店街連 合 会	永田 伸 正	男・56才	会 員

1. 余暇利用等の機会に最も恵まれない小企業地域の年少労働者のために、再三事業主の許に足を運び、その理解を得て、西鹿児島附近の商店街を中心とした店員学級を開設した。
2. 商店会の年度予算に年少労働者の保護育成費用を設定、散策活動やレクリエーション用の経費として活用されている。なお永田福祉員の熱意に動かし、商店会の事業主有志より、年少労働者の奨学資金として多額の金が寄附された。
3. 現在、市内の働く年少者全体を対象とした「憩いの家」建設のために、福祉員を中心となつて莫大な努力を続けている。

県名	所属団体名	氏 名	性別・年齢	団体における役 職 名
山口県	岩国市自動車連 携 組 合	河 田 健 夫	男・57才	組 合 員

若国鉄工自動車関係業技能者養成運営会々長をも兼ねている関係上、年少労働者の技能向上に特に意を用い、自動車整備組合年少労働者の共同職業訓練を実施し、技能の練磨を図るとともに、徒弟制度の改善、人格陶冶の面にも努力を傾注している。現在、40名の訓練生と取扱っているが、それぞれ、事業場の模範従業員として認められ事業主に喜ばれている。

この他、年少労働者の身上相談役を引き受け、職業関係、事業主、先輩、同僚間の人間関係、家庭問題等のなやみや心配事の解決に当り、好結果を収めている。

また、年2〜3回のレクリエーション、工場見学の実施、毎月懇談会を開催するなど年少者の慰安、教養向上のために率先して活動を行っている。

県名	所属団体名	氏 名	性別・年齢	団体における 役 職 名
静岡県	三島商工会議所	伊藤 三千代	男・33才	事務局長

年少労働者の労働条件、教養の向上に時に努力を凝らし、着々実効をあげている。

ノ 市内往込店員（年少労働者）の賃金引上げについて事業主の賛得につとめ、昭和36年7月より月額500円の増額を

図りこの決定をみる。

- 2 昭和34年1月より市内商店街に毎月20日を一せし休日に指定させ、併せて休日之余暇と年少店員の散養向上に資すべく、各商店会を啓蒙、指導している。
- 3 昭和34年4月より中小企業者に、社会保険加入の奨励、強化を図っている。
- 4 三島地区、商工事業所334、従業員2,100名を含む従業員退職金制度を実施し、昭和34年1月より中小企業退職金共済法による退職共済制度にも加入、従業員の定着と将来の保障に万全をつくしている。
- 5 年少労働者の余暇の善用化を図るため、散養、休養、娯楽の施設を備えた「いこいの家」の建設に努力し、本年1月開館の運びにいたらしめた。
- 6 女子年少者の散養向上のために毎月2回、生花、茶道、書道の講習を「いこいの家」で無料で行っている。
- 7 年少労働者がワンダーフォーゲル等の野外活動に参加することを奨励し、毎月1回1人につき事業主に700円を負担させ年少者を参加させることを徹底させた。
- 8 所轄労働基準監督署と連携により働く年少者の慰安大会を毎年定期的に開催、年少労働者の慰安と事業主の啓蒙につとめ、近年参加者の増加を見ている。
- 9 三島市内新規就職店員に対して毎年懇談会を実施し、店員

の心がおえ等についての講習を自ら行っている。

10 男子年少労働者の「自動車運転免許」取得希望者が多いため、毎週日曜日の夜、自動車運転の講習会を実施している。

11 年少労働者の定時制高校の通学に対し、通学区間の暗い場所に街灯を設置することを関係者に呼びかけ、現在7基の設置をみるに至った。

この他「商店主婦の会」、並びに「事業主の集い」を年数回開催して年少労働者に対する労務管理の改善（特に休養時間の設定、住込労働者の食事についての配慮）について啓発指導を行うほか、新聞、ラヂオ、印刷物等により、あらゆる機会を通じて、年少労働者の保護福祉に関し、社会一般に広報活動を行っている。

職名	所属団体名	氏 名	性別・年 齢	団体における 役 職 名
福井県	福井地区美容業 環境衛生同業組合	岩橋 敏郎	男・55才	事務局 長

美容業界の封建的な雇用関係と近代的な明るい労使関係に改めることに力をそそぎ、特に同組合の年少者の多くが家事労働に使用され、解放された休日もないところから、まず週休制の実施を福祉要活動の重点目標としてとりあげ、何事もまとまり

にくい経営者達の中に入つてこの重要性を反強く説明すると共に、一方、婦人団体の協力を熱心に呼びかけるなど、誠意ある働きによつて週ノ回の一せい休業が完全実施されることになつた。

また従業員のための各種社会保険の加入、促進、余暇生活充實のためのデッサン講習会、生花、料理等の定期的講習会を開催するほか従業員の生活相談にも応ずる等、積極的な活動を続けている。

事業部	経営部	経営部	経営部	経営部
経営部	経営部	経営部	経営部	経営部

